

平成30年度 みかさこども園自己評価の結果について

保育教諭 21名

1. 指導計画の作成
2. 保育内容（健康・人間関係・環境・言葉・表現）
3. 保育環境
4. 保育記録の作成
5. 情緒の安定
6. 健康管理
7. 保護者への対応
8. 保育にあたっての留意点
9. 特別支援教育
10. みかさこども園職員として 園の良い点及び園全体の総合評価を記述式としました。

「質の高い教育・保育」に向けて、職員全員の意識の統一を図る上で、毎年自己評価を行っています。このことにより、日頃の保育を振り返り、自分自身を反省する良き機会となっています。地域の幼な児が集う園として、保護者の多様な要望に応じながら、温かい雰囲気で職員一人ひとりが自信を持って各々の職務を丁寧に遂行できるよう努めています。

平成30年度より新たな教育・保育要領となりましたが、本園の教育理念に基づいて、主体性を生かした保育と環境作りの良さを保護者に認めてもらえるよう、質の向上に努めているところです。そして、皆が安心感の中で「楽しかった、明日も来たい」と感じられるよう、体験活動を主軸に教職員の和と総合力で子ども達の育ちを応援しています。

各項目に対して「はい・いいえ」の返答だけでなく、各項目欄にどのように感じているか、心掛けているか、実践に移しているか、努力していること等、様々な場面をフィードバックしながら、明日の保育に繋げていけるよう記述欄を設けています。そのことから、記入者本人の保育への姿勢や考え方方がよく伝わり、面談の際には大変参考になっています。